



ゆず甘酒ーいちごー会とちぎー
(ノンアルコール)



とちまるくんカップ酒 (日本酒)
ーとちぎ国体・とちぎ大会ー

KAIKA
開華
第一酒造株式会社



日光珈琲



詳しくはこちらから >>>

日本製紙クレシアはとちぎ国体・とちぎ大会を応援しています。

あなたの選択がすでにエコ。



スコッティ
フクロフタバ

長持ちロールは、
地球に優しい。



ゴミ削減
芯が減ります



CO2削減
運ぶトラックが減ります



省スペース化
倉庫のスペースが減ります

©1997 Trademark of Kinoshita Paper Works, Inc. or its affiliates. INKOV

とちぎ^真テレ



全国マツダ労働組合連合会

Federation of All Mazda Workers' Unions (AMW)



Home Page



facebook

NTT
docomo



公益社団法人
日本フラワーデザイナー協会

公益社団法人日本フラワーデザイナー協会は
花を通して社会貢献活動を行っています。

いちごー会とちぎ大会を応援しています。

〒108-8585 東京都港区高輪4-5-6
Tel. 03-5420-8741(代) Fax. 03-5420-8748
www.nfd.or.jp e-mail:nfd@nfd.or.jp

通信機器で
コミュニケーションを
支援します。

 城山



栃木リビング新聞社



うさみみ
パンダ

みんなで応援しよう!

公益社団法人
とちぎ環境・みどり推進機構

KOBELCO

神戸製鋼グループ

株式会社 **コベルコパワー真岡**

神戸製鋼所のホームページはこちらから



Gardening company

Sharuka



株式会社鹿沼興産

素材の力で
くらしを豊かに快適に。

電気を届ける。情報を伝える。
身近な携帯やパソコン、自動車にも。
わたしたちは「メタル」「ポリマー」「フォトニクス」「高周波」の
4つのコア技術をベースに
人々の毎日のくらしを支えています。



 FURUKAWA
ELECTRIC GROUP

古河電工

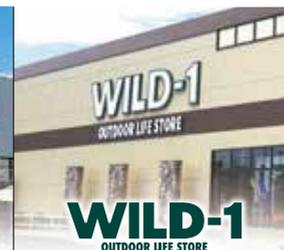
〒100-8322 東京都千代田区大手町2丁目6番4号
TEL. (03) 6281-8500 (代表)

ふるかわでんこう 
<https://www.furukawa.co.jp/>

住まいと暮らしを豊かに快適にするために



ホームセンター
カンセキ



WILD-1
OUTDOOR LIFE STORE



Wild Barn
SHAWA

株式会社カンセキ 本社 栃木県宇都宮市西川田本町三丁目1番1号
TEL. 028-658-8123 (代表)
<https://www.kanseki.co.jp/> 

ACADEMY・GROUP

進学塾 **ACADEMY**

進学塾 **QUALIER**

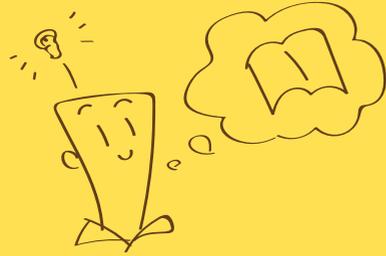
進学塾 **個別指導 満点の星**

進学塾 **御三家ロイヤル館**

進学塾 **英検国際アカデミー**

進学塾 **河合塾 マナビス**

ホームページはこちらから!



あなたのヒラメキを 創造します

紙媒体、映像、ホームページ作成。
あなたの想いを創造する
お手伝いをいたします。

株式会社 **松井ピ・テ・オ・印刷**



小さなハートは、ともに美しい、やがて世界を変えていく



自然素材の木造建築は、ほのぼのとより、
非日常空間感にも多く使われています。

植えて、育てて、伐って、使って、また植えて・・・
木材は資源の循環活用の中から生まれる持続可能な
本質資源です。栃木県木材業協同組合連合会が、森林
経営、木材の循環利用でカーボンニュートラルの実現
に貢献しています。

栃木県木材業協同組合連合会
〒321-2118 栃木県宇都宮市新里町丁277-1
TEL:028-652-3687 FAX:028-652-1046 HP: <http://tochiginoki.com>



ふりホ



スタジオアリスの 成人式革命

ふりそで選びホーダイ×着ホーダイ
振袖レンタル&前撮りパック

一律 **99,800円** (税別)
税込109,780円

私たちシンテイは
いちご一会とちぎ国体 2022 **いちご一会とちぎ大会 2022**
を応援しています。

ずっとつながる、
シンテイの
セキュリティ。



スーパービルからイベントまで シンテイ警備株式会社
シンテイ 東京都中央区新富1-8-8 シンテイビル
TEL 0120-01-1977 <http://www.shintei.co.jp>

TOCHIMI GREEN **TOCHIMI GREEN SURVICE**
Flower & Green

スポーツの殿堂 **栃木県総合運動公園** TOCHIGI SPORTS PARK
とびっさり笑顔いっぱい! **とちのきファミリーランド** Tochinoki Family Land
水・花・自然とのふれあい **井頭公園** IGASHIRA PARK
那須野が原公園 **ファミリーランド** 公益財団法人 **栃木県民公園福祉協会** 井頭公園 **万人ランド**
大自然へようこそ **那須野が原公園** 次代に伝える技と伝統、そして文化 **日光田母沢御用邸記念公園** Tochihi Wapaku Park
栃木県最大の都市公園 **みかも山公園** NIKKO TAMOZAWA IMPERIAL VILLA MEMORIAL PARK
応援しています『いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会』

とらどの星 今さらと知る、美味しいお米
水よし! 土よし! 作りまよし!
【お米!お父さん!は「おすむろり」】
【粒が大きくて、甘くて、おいしい!】
【パツと目を引く、美しいパッケージ】

ちんちん
© 栃木県 とちまるくん
JAグループ栃木 / JA全農とちぎ
定例のちんちん 栃木県産 新鮮野菜



株式会社
ピノール
<http://pinole.co.jp>

株式会社ピノール 検索

Ozone Air Generator
AIR  BUSTER





公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

スポーツを愛する
すべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、
スポーツの振興・普及を目指し、
スポーツを愛する人たちを応援しています。



挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPPO
Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、いちご一会とちぎ国体を応援しています



大塚製薬



三井住友海上
Mitsui Sumitomo Insurance Group

時事通信

セレスポ



足利銀行

フタバ食品株式会社

栃木銀行

下野新聞社

福井産業株式会社



関東自動車



ナカニシ

Dexterials



スポーツ界における暴力行為根絶宣言

現代社会において、スポーツは「する」、「みる」、「支える」などの観点から、多くの人々に親しまれている。さらに21世紀のスポーツは、一層重要な使命を担っている。それは、人と人との絆を培うスポーツが、人種や思想、信条などの異なる人々が暮らす地域において、公正で豊かな生活の創造に貢献することである。また、身体活動の経験を通して共感の能力を育み、環境や他者への理解を深める機会を提供するスポーツは、環境と共生の時代を生きる現代社会において、私たちのライフスタイルの創造に大きく貢献することができる。さらに、フェアプレーの精神やヒューマンシーの尊重を根幹とするスポーツは、何よりも平和と友好に満ちた世界を築くことに強い力を発揮することができる。

しかしながら、我が国のスポーツ界においては、スポーツの価値を著しく冒瀆し、スポーツの使命を破壊する暴力行為が顕在化している現実がある。暴力行為がスポーツを行う者の人権を侵害し、スポーツ愛好者を減少させ、さらにはスポーツの透明性、公正さや公平をおしよむことは自明である。スポーツにおける暴力行為は、人間の尊厳を否定し、指導者とスポーツを行う者、スポーツを行う者相互の信頼関係を根こそぎ崩壊させ、スポーツそのものの存立を否定する、誠に恥ずべき行為である。

私たちの愛するスポーツを守り、これからのスポーツのあるべき姿を構築していくためには、スポーツ界における暴力行為を根絶しなければならない。指導者、スポーツを行う者、スポーツ団体及び組織は、スポーツの価値を守り、21世紀のスポーツの使命を果たすために、暴力行為根絶に対する大きな責務を負っている。このことに鑑み、スポーツ界における暴力行為根絶を以下のように宣言する。

1 指導者

- 指導者は、スポーツが人間にとって貴重な文化であることを認識するとともに、暴力行為がスポーツの価値と相反し、人権の侵害であり、全ての人々の基本的権利であるスポーツを行う機会自体を奪うことを自覚する。
- 指導者は、暴力行為による強制と服従では、優れた競技者や強いチームの育成が図れないことを認識し、暴力行為が指導における必要悪という誤った考えを捨て去る。
- 指導者は、スポーツを行う者のニーズや資質を考慮し、スポーツを行う者自らが考え、判断することのできる能力の育成に努力し、信頼関係の下、常にスポーツを行う者とのコミュニケーションを図ることに努める。
- 指導者は、スポーツを行う者の競技力向上のみならず、全人的な発育・発達を支え、21世紀におけるスポーツの使命を担う、フェアプレーの精神を備えたスポーツパーソンの育成に努める。

2 スポーツを行う者

- スポーツを行う者、とりわけアスリートは、スポーツの価値を自覚し、それを尊重し、表現することによって、人々に喜びや夢、感動

を届ける自立的な存在であり、自らがスポーツという世界共通の人類の文化を体現する者であることを自覚する。

- スポーツを行う者は、いかなる暴力行為も行わず、また黙認せず、自己の尊厳を相手の尊重に委ねるフェアプレーの精神でスポーツ活動の場から暴力行為の根絶に努める。

3 スポーツ団体及び組織

- スポーツ団体及び組織は、スポーツの文化的価値や使命を認識し、スポーツを行う者の権利・利益の保護、さらには、心身の健全育成及び安全の確保に配慮しつつ、スポーツの推進に主体的に取り組む責務がある。そのため、スポーツにおける暴力行為が、スポーツを行う者の権利・利益の侵害であることを自覚する。
- スポーツ団体及び組織は、運営の透明性を確保し、ガバナンス強化に取り組むことによって暴力行為の根絶に努める。そのため、スポーツ団体や組織における暴力行為の実態把握や原因分析を行い、組織運営の在り方や暴力行為を根絶するためのガイドライン及び教育プログラム等の策定、相談窓口の設置などの体制を整備する。

スポーツは、青少年の教育、人々の心身の健康の保持増進や生きがいの創出、さらには地域の交流の促進など、人々が健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものとなっている。また、オリンピック・パラリンピックに代表される世界的な競技大会の隆盛は、スポーツを通じた国際平和や人々の交流の可能性を示している。さらに、オリンピック憲章では、スポーツを行うことは人権の一つであり、フェアプレーの精神に基づく相互理解を通して、いかなる暴力も認めないことが宣言されている。

しかしながら、我が国では、これまでスポーツ活動の場において、暴力行為が存在していた。時と場合によっては、暴力行為が暗黙裏に容認される傾向が存在していたことも否定できない。これまでのスポーツ指導で、とすれば厳しい指導の下暴力行為が行われていたという事実を真摯に受け止め、指導者はスポーツを行う者の主体的な活動を後押しする重要性を認識し、提示したトレーニング方法が、どのような目的を持ち、どのような効果をもたらすのかについて十分に説明し、スポーツを行う者が自主的にスポーツに取り組めるよう努めなければならない。

したがって、本宣言を通して、我が国の指導者、スポーツを行う者、スポーツ団体及び組織が一体となって、改めて、暴力行為根絶に向けて取り組む必要がある。

スポーツの未来を担うのは、現代を生きる私たちである。こうした自覚の下にスポーツに携わる者は、スポーツの持つ価値を著しく侵害する暴力行為を根絶し、世界共通の人類の文化であるスポーツの伝道者となることが求められる。

※一部抜粋

※本宣言は、平成25(2013)年4月25日、日本スポーツ協会(当時、日本体育協会)、日本オリンピック委員会、日本障がい者スポーツ協会、全国高等学校体育連盟および日本中学校体育連盟の5団体の呼びかけにより開催された「スポーツ界における暴力行為根絶に向けた集い」において、参加したスポーツ関係者の満場一致で採択されたものです。

暴力行為根絶に向けたスローガン「暴力0(ゼロ)心でつなくスポーツの絆」

スポーツ界における暴力行為等の根絶

JSPOでは、スポーツ界における暴力行為等の根絶に向けて、さまざまな取り組みを行っています。



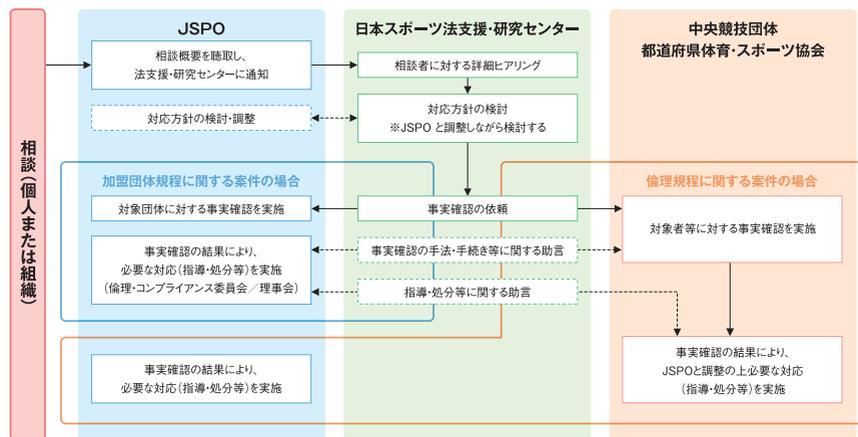
「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置

JSPOでは、スポーツにおける暴力行為等に関する相談に対応するため、「スポーツにおける暴力行為等相談窓口」を設置しています。本窓口では、一般社団法人日本スポーツ法支援・研究センターおよびJSPO加盟団体との連携により、皆さまからの相談に対し、専門の相談員が相談を受けます(※)。

また、必要な事案については事実確認を行い、暴力行為等が明らかになった場合は、必要な対応(指導・処分等)を行います。

※相談内容によってはJSPO内で対応する場合があります。また、窓口の取り扱い範囲以外の相談については別の窓口を紹介させていただきます。

いずれの規程に該当する案件かによって、下図の流れで対応を行う。



JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」を公開中

日本スポーツ協会(JSPO)の事業概要を紹介するパンフレットを公式ホームページで公開しています。JSPOでは各種取り組みを通じて、人種、国籍、性別、障がいや疾病の有無などにかかわらず、誰もがスポーツに親しめるように、またライフステージに応じたその時々々の興味関心に合わせて、さまざまなスポーツに多様な関わり方ができるように、スポーツを「する」「みる」「ささげる」ための環境整備を行っています。JSPOのさまざまな取り組みを紹介し、より多くの方々に、これまで以上にスポーツを身近に感じ親しんでいただきたいという想いから、このパンフレットを作成しました。ぜひご覧ください。また、興味を抱かれた取り組み等がありましたら、ぜひ身近な方にもご紹介ください。

■JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



▼データはこちら
https://www.japan-sports.or.jp/Portal/0/data/koho_kyanpen/doc/JSPO_outline.pdf



あなたの行為、大丈夫？

クラブ活動をはじめとしたスポーツ現場でのハラスメント根絶を目的に

ハラスメントの基本的な考え方から事例・対策方法などを

アニメーションでわかりやすく解説

みなさまぜひご視聴ください！

パワーハラスメント

暴言

性的マイノリティを取り巻く問題

ハラスメント防止動画

公開中

研修資料にもおすすめ◎

ないよう
内容

ch1.ハラスメントの考え方

ch2.暴力

ch3.暴言

ch4.セクシュアルハラスメント_ジェンダーハラスメント

ch5.パワーハラスメント

ch6.差別的な対応

ch7.性的マイノリティを取り巻く問題

ch8.ハラスメント防止のために

動画はこちら↓



JSPO ハラスメント

検索

制作：公益財団法人日本スポーツ協会 女性スポーツ委員会

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの知識や活動が必要なのでしょう？

アンチ・ドーピングは、たんに「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている「みんながフェアであること」を守るためにあります。全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ、アンチ・ドーピングは、「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情。そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、その大切さを、世の中に示すこと。それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、すばらしいスポーツの価値を、ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

いちご一会とちぎ国体



競技記録結果

いちご一会とちぎ国体正式・特別競技 成績速報・結果ページ

PC・スマホ

<https://kirokukensaku.net/5NS22/index.html>



フィーチャーフォン

<http://kirokukensaku.net/5NS22/mob/index.html>



※開設期間：令和4（2022）年9月1日（木）～

問合せ窓口

電話番号：0570-023-230

案内期間：令和4（2022）年10月31日（月）まで9：00～18：00
※土、日、祝日を除く（ただし、9月10日（土）～10月31日（月）までは毎日開設）
※ただし、10月11日（火）（国体総合閉会式）は7：00～18：00
10月29日（土）（大会開会式）は6：30～18：00

